

高校の和式トイレの便器に転生した排泄マニア

序章 転生前の生活

僕の名前は河本淳人、女性の排泄姿が好きな50代だ。俺は女性の排泄姿、とくに和式便器で排泄する姿に興奮する。僕のパソコンにはアダ●トサイトから購入したそれ系の動画が沢山ある。そしてその動画を見ながら人肌に温めたレモンサイダーを飲んだりチョコレートホイップを食べたりするのが好きだ。河本「ムフフ、やっぱり和式は最高だな。生まれ変わったら和式便器になりたいな。」

その日もいつものようにパソコンに保存した排泄動画をオカズにお楽しみタイムをしていた。

河本「ウウ、最近どうも胸が痛い。」

50を過ぎたからなのか、最近になって胸が痛い。それでもやめられない。僕は「和式便器に生まれ変われたらいいのに。」といつも思っていた。

河本「ウウ・ヴァ！痛…救急車、そ、その前に」

救急隊に見られないように動画を閉じパソコンの電源ボタンを長押しして強制終了すると携帯電話で119番通報した。俺の意識はここまでだった。

第一章 目覚めてみると…。

どれくらい時間が経っただろうか、目が覚めるとそこは少し狭い部屋だった。

河本「ん！？病院！？にしては狭いし壁の左側はタイル張り、右は板張りだ。右側にトイレットペーパーホルダー！？上には水タンク！？」

この視点は和式便器の中から見たトイレだ。

河本「VR？」

不思議に思っていると

キーン！コーン！カーン！コーン！キーン！コーン！カーン！コーン！

河本「学校のチャイム？」

すると

スタスタスタッガチャツ

ショートボブの清楚な可愛い女子高生が入ってきた。

スカートを捲り上げパンツを脱ぐ女子高生。

河本「リアルなVRだな。」

お試し版はここまで。